令和2年度東京都相談支援従事者等研修演習指導者養成研修 プログラム案

令和2年度東京都相談支援従事者等研修演習指導者養成研修 プログラム案

【研修の目的】

相談支援従事者等研修を実施するに当たり、必要となる演習指導者(ファシリテーター)を養成することを目的とする。

また、本研修を地域の中核人材(主任相談支援専門員)を目指す受講者間の交流や情報交換の機会として提供し、ネットワークの構築を支援することを目的とする。

【研修方法】

- ○講義とグループワークで構成
- ○新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じて行う。
 - ・参加者はマスクを着用し、手洗い・手指消毒を徹底する。
 - ・事務局は参加者の検温・体調確認、共用部分の消毒、換気を行う。
 - ・グループワークは、参加者間の距離(2m)を確保し行う。

【タイムテーブル】

○1日目:演習指導の基礎的な知識・技術を学ぶ

	時間	科目名	内容	講師
1	9:30~10:00	東京都の相談支援専	東京都における相談支援従事者等研修の概要やこれまでの経過、大切にしているこ	東京都職員
		門員育成の考え方	と等	
2	10:00~11:00	東京の相談支援及び	○障害福祉の歴史から相談支援の目的や必要性を改めて確認する。	初任者研修講師
		サービス提供の歴史	○今年度は、初任者研修講義「相談支援(障害児者支援)の目的」の動画を投影し、	
		の理解	初任者研修受講者が学んだことを共有することで、ファシリテーター(FT)に初	
			任者研修受講者についての理解を促す。	
	11:00~11:15	休憩		
3	11:15~16:30	相談支援専門員とフ	(1) 日常に役立つファシリテーションスキルについて解説	・外部講師
	(途中休憩・昼	アシリテーションス	○議論の流れの構造的理解(発散と収束の関係)	・演習指導者養成研
	休憩含む。)	キル	○ケア会議を想定し、	修検討チーム
			・ホワイトボードを上手に使うコツや、活用パターンのフレーム例	
			・場を仕切る、盛り上げる、意見を拾う等のコツ	
			(2) 今年度の初任者研修演習の FT ポイントについて解説	
			○演習のイメージづくり	
			・演習全体の流れの説明	

		・ワークを抜き出して説明 ○教室全体の進行を担うメインファシリテーター (MF) の説明後、受講者の表情 や場を読み、声をかける力 ○場づくりのための表情づくり	
16:30~16:35	事務連絡		東京都職員

○2 日目:初任者研修演習指導の準備をする ※FT 説明会と合同開催

	時間	科目名	内	容	講師
	9:30~9:40	事務連絡	新型コロナウイルス感染症対策についての説明等		東京都職員
1	9:40~12:00	演習全体の流れを理	○演習のアウトラインの説明		初任者研修検討チー
	(休憩含む。)	解する。	○昨年度からの変更点		4
			○各ワークの手順と FT ポイントの解説		
	12:00~13:00	昼休憩			
2	13:00~15:15	ニーズ整理表・5 ピ	(1) ニーズ整理と 5Pics の連続性の解説、	初任者研修検討チー	
		クチャーズ(5Pics)	(15分)	4	
		を理解する。	(2) FT 自身の事例で、ニーズ整理表・5		
			(3)(2)をグループごとに共有(30分)		
			(4)研修 5 日目の実践研究のワークでの		
			験(45分)		
	15:15~15:30	休憩			
3	15:30~16:40	MF・FT のポイントを	[FT]	[MF]	初任者研修検討チー
		確認する。	○FT ポイントの再確認	○ニーズ整理と 5Pics のわかりやすい説	L
			○FT の立ち回り方について、従来のグル	明の検討	
		※MF と FT に分かれ	ープワーク形式と今年度の個人ワーク	○サポーター動画の確認	
		て行う。	巡回形式での違いの確認	○質疑応答	
			○基本グラフィックの書き方		
			○質疑応答		
	16:40~16:50	事務連絡			東京都職員

○3 日目:振り返りと交流

	時間	科目名	内容	講師
1	14:00~16:30 (休憩含む。)	演習指導を振り返る	○振り返り 演習企画、FT としての事前準備、FT の基礎理解、FT の役割 ○FT スキルの今後の活かし方	初任者研修検討チーム
	16:30~16:35	事務連絡		東京都職員